平成27年度「地盤工学会誌」優秀賞受賞者の決定

平成27年度「地盤工学会誌」優秀賞受賞者が、平成27年3月15日の理事会において下記のとおり決定いたしました。 なお、優秀賞は6月8日の第58回通常総会で授与いたします。

【「地盤工学会誌」年間最優秀賞】

(敬称略)

受賞業績名/業績発表文献	受 賞 者 名
「地盤工学における信頼性設計法に関する研究の展開と課題」/平成27年5月号 掲載(総説)	本城勇介 (岐阜大学)
●授賞理由:地盤工学における信頼性設計法に関する基本的な考え方,現状の間が てふさわしい記事であることから,多くの読者に支持されました。	題点、今後解決すべき課題について平易に記述されており、総説とし

【「地盤工学会誌」優秀賞】

「放射性廃棄物処分に対する地盤工学の役割」/平成27年6月号掲載(総説)	小峯秀雄(早稲田大学)	
●授賞理由:放射性廃棄物処分の歴史と東日本大震災以降の問題に関する総説で、放射性廃棄物処分に対して今後の地盤工学が果たすべき役割について平易に記述されており、総説としてふさわしい記事であることから、多くの読者に支持されました。		
「災害廃棄物の特性を考慮した土質試験法の検討」/平成27年1月号掲載(報告)	藤川拓朗(福岡大学),今西 肇(東北工業大学)	
●授賞理由:災害廃棄物に対し、通常の土質試験を適用する上での問題点を指摘し、災害廃棄物の特性を考慮した土質試験法を検討したものであり、 実務的な有用性が高いと評価され、多くの読者に支持されました。		

(注:受賞者の所属は掲載当時)

May, 2016 35